

福生市立小・中学校

コミュニティ・スクール

コミュニティ・スクールとは、地域に開かれた信頼される学校づくりを実現するため、保護者や地域の皆様などが一定の権限と責任をもって学校運営に参加する新しい学校のかたちです。

※学校運営の責任者は校長であり、学校運営協議会が校長の代わりに学校運営を決定・実施するものではありません。



出典「コミュニティ・スクール2016」文部科学省

子供や学校の抱える課題の解決、未来を担う子供たちの豊かな成長のためには、**社会総掛かりでの教育の実現**が不可欠です。

平成31年3月

福生市教育委員会



- 地域の方々と一体になって学校教育を支援する仕組みです。
- 先生や子どもたちと一緒に学校をよりよくなる活動です。
- 地域の方々の経験や知識、学んだ成果を活かせます。
- 教育が活性化し、教育の多様化と質の向上が図れます。
- 全校に配置されている学校支援コーディネーターが、学校の教育的ニーズと地域の力をつなぎ合わせます。



学校支援地域組織



熟議（会議）



学校を中心としたつながり



支援・協働



コミュニティ・スクール委員会(学校運営協議会)

- 保護者・地域の方々、有識者等から構成される委員会です。
- 各委員には法令に基づいた権限と責任が与えられます。
- 校長の学校運営の基本方針を承認し、意見を述べます。
- 校長の学校運営を支援するための方策について検討します。
- 学校改善のための課題について協議します。
- 任期は1年、再任が可能です。市教育委員会が任命します。



福生市コミュニティ・スクールの歩み

- 平成25年7月 「ふっさっ子未来会議」設置
- 平成26年3月 未来提言「福生市を愛し、地域の人々とつながり、地域の伝統を守り、誇りと夢を育む」に基づき、コミュニティ・スクール設置に向けた検討開始
- 平成27年4月 福生第四小学校に準備委員会設置
- 平成28年4月 福生第四小学校をコミュニティ・スクールに指定
- 平成29年4月 福生第六小学校を指定
- 平成30年4月 福生第一、第二、第五小学校を指定
- 平成31年4月 福生第三、第七小学校、第二中学校を指定
- 2020年4月 福生第一、第三中学校を指定、市内全校指定完了

あなたも参加してみませんか？

市内各校では、様々な支援を必要としています。

- ・ 児童・生徒の学習のお手伝い
- ・ 伝統文化や専門的な知識の伝授
- ・ 校内環境（芝生、花壇など）の整備
- ・ 児童・生徒の登下校の安全見守り など・・・

お手伝いいただける方は、お近くの学校までご連絡ください。

コミュニティ・スクールの取組で広がる魅力

子供にとっての魅力

- 子供たちの**学びや体験活動が充実**します。
- **自己肯定感**や他人を**思いやる心**が育ちます。
- 地域の**担い手としての自覚**が高まります。
- 防犯・防災等の対策によって**安心・安全な生活**ができます。

教職員にとっての魅力

- 地域の人々の**理解と協力**を得た学校運営が実現します。
- **地域人材を活用**した教育活動が充実します。
- 地域の協力により**子供と向き合う時間**が確保できます。

保護者にとっての魅力

- 学校や地域に対する**理解**が深まります。
- 地域の中で子供たちが育てられているという**安心感**があります。
- 保護者同士や地域の人々との**人間関係が構築**できます。

地域の人々にとっての魅力

- 経験を生かすことで**生きがい**や**自己有用感**につながります。
- 学校が社会的つながり、**地域のよりどころ**となります。
- 学校を中心とした**地域ネットワーク**が形成されます。
- 地域の**防犯・防災体制等の構築**ができます。

